

牧草と園藝



飼料用根菜類を見直そう

札幌研究農場 山下 太郎

◎飼料用根菜類の必要性

- 1) 乳牛の能力向上が進み、大型高泌乳牛を飼養する場合、栄養要求量も当然高まってくる。
 - ・根菜類はカロリー型で泌乳効果も高く極めて良質な自給飼料である。
- 2) 乳牛の健康増進・良好な繁殖が牛乳生産の基本である。
 - ・根菜類はアルカリ性飼料で乳牛の生理機能を順調にし、ケトージス等防止にも役立つ。
- 3) 寒冷地の気候条件・飼養条件を積極的に克服する。
 - ・耐冷性作物で冷害による収量・品質の低下が少ない。
 - ・貯蔵飼料の中で栄養価保持がもっとも良い。
 - ・舎飼時の根菜類給与によって乳量の激減、落等などを防ぐことができる。
- 4) 老朽化草地の更新が叫ばれる中で、更新誘導作物が必要となる。
 - ・一番牧草利用後のカブ栽培によって、単位面積当たりの収量を確保しながら秋には草地造成も可能となる。
 - ・F₁とうもろこしは連作によって黒穂病・葉枯病等が多発する。従って根菜類を加えた輪作体系化が強く望まれ、地力増進にも役立つ。
- 5) 暖地では限られた土地で多くの栄養生産をあげざるを得ない。
 - ・家畜ビートのモノバールは葉部収量が最も高く、生総収量で20tも可能である。
 - ・家畜かぶは栽培時期・期間に応じた適品種を栽培すること。

家畜ビート多収品種「モノバール」

◎間引不要の多収品種

移植栽培による品種比較成績 (kg/10 a)

(昭48~52年平均, 札幌研究農場)

品 種 名	生 収 量			風 乾 収 量		根 部 乾 物 率	ブリックス 糖 度
	根 重	総 重	同左比率	根 重	同左比率		
M・G・M	10,989	16,792	90	1,613	101	14.40	8.90
シュガーマンゴールド	13,909	18,737	100	1,589	100	11.26	6.29
モノバール	14,262	20,365	109	2,054	129	14.27	7.98

表3に続く